

平成30年度 日本体育大学大学院 体育科学研究科
博士・修士学位論文中間発表会時程表

日時:平成30年9月20日(木)

発表会会場:1201教室

No.	時間	発表者 所属課程	学系	題目	研究指導教員
1	9:00-9:30	博士	教育・コーチング学系	国内公的コーチ育成プログラムの効果測定-行動変容に着目して-	伊藤 雅充
2	9:30-10:00	博士	教育・コーチング学系	朝鮮学校におけるスポーツ文化の特異性	伊藤 雅充
3	10:00-10:30	博士	教育・コーチング学系	競技現場が必要とする知見を基にした、レスリングの試合分析	伊藤 雅充
4	10:30-11:00	博士	教育・コーチング学系	ゲームを中心としたラグビープログラム開発	伊藤 雅充
5	11:00-11:15	修士	スポーツ文化・社会科学系	弓具店からみた戦後弓道史-長谷川弓具店を中心に-	石井 隆憲
6	11:15-11:30	修士	コーチング学系	Performance Profilingによる集団凝集性の向上	伊藤 雅充
7	11:30-11:45	修士	コーチング学系	パラアスリートの保護者の子育て	伊藤 雅充
8	11:45-12:00	修士	コーチング学系	あるパラ卓球アスリートに対する指導者のアプローチ	伊藤 雅充
9	12:00-12:15	修士	コーチング学系	パラリンピックメダリストの指導者に求められる能力に関する研究	伊藤 雅充
	12:15-13:00	休憩			
10	13:00-13:15	修士	コーチング学系	優れたひねり動作を実施できる選手の動作的特徴にもとづく指導法の研究	阿江 通良
11	13:15-13:30	修士	コーチング学系	中学バスケットボール部員のシュート動作の指導法に関する研究	阿江 通良
12	13:30-13:45	修士	コーチング学系	あるエキスパート・サッカーコーチの実践知-指導現場での意思決定プロセスに着目した事例研究-	伊藤 雅充
13	13:45-14:00	修士	コーチング学系	競泳におけるハイパフォーマンスアスリートを指導する女性コーチの継続要因	伊藤 雅充
14	14:00-14:15	修士	コーチング学系	水球競技におけるトップアスリートのコーチとの関係性に対する研究 高校生アスリートと社会人アスリートとの比較	伊藤 雅充
15	14:15-14:30	修士	コーチング学系	発展途上国のバラスポーツ指導者が抱える課題	伊藤 雅充
16	14:30-14:45	修士	コーチング学系	コーチングの変化におけるアスリートへの影響-バスケットボール競技に着目して-	伊藤 雅充
17	14:45-15:00	修士	コーチング学系	サッカーコーチによるアクションリサーチ-フリーズ時の声かけに着目して-	伊藤 雅充
18	15:00-15:15	修士	コーチング学系	男子新体操指導者の実践知 団体・個人の特性見極めに着目して	伊藤 雅充
19	15:15-15:30	修士	コーチング学系	ライフセービングにおけるコーチング実践知に関する研究	伊藤 雅充
20	15:30-15:45	修士	コーチング学系	野球選手が求める監督に必要な「知識・能力・人物像」-現役プロ野球選手に着目して-	青柳 徹
21	15:45-16:15	博士	スポーツ文化・社会科学系	暴力指導の超克へ向けたスポーツ指導論の構想-指導者による暴力の正体とその実践的解決、倫理の射程	関根 正美
22	16:15-16:30	修士	スポーツ文化・社会科学系	第23回平昌オリンピック冬季競技大会におけるメディア表象に関する研究	石井 隆憲
23	16:30-16:45	修士	スポーツ文化・社会科学系	ミャンマーの格闘技ラウェイについての研究-日本興行に着目して-	石井 隆憲
24	16:45-17:00	修士	スポーツ文化・社会科学系	スポーツのルール改正に関する研究-男子柔道選手への影響に着目して-	依田 充代
26	17:00-17:15	修士	スポーツ文化・社会科学系	特別支援学校における自然体験活動の現状と課題	野村 一路

発表会会場:1202教室

No.	時間	発表者 所属課程	学系	題目	研究指導教員
1	9:00-9:15	修士	健康科学・スポーツ医科学系	大学男子硬式野球選手における腰椎椎間板変性と身体的特性の関連性について	平沼 憲治
2	9:15-9:30	修士	健康科学・スポーツ医科学系	大学ウェイトリフティング選手における腰椎椎間板変性の発生割合とその発生因子について	平沼 憲治
3	9:30-9:45	修士	健康科学・スポーツ医科学系	男子飛込競技選手における腰椎椎間板変性の高位別発生傾向についての研究-身体特性(柔軟性)に着目して-	平沼 憲治
4	9:45-10:00	修士	健康科学・スポーツ医科学系	月経周期がカルニチン動態および持久性パフォーマンスに及ぼす影響	須永 美歌子
5	10:00-10:30	博士	健康科学・スポーツ医科学系	月経周期が女性アスリートの食欲・食事摂取量に与える影響	須永 美歌子
6	10:30-11:00	博士	健康科学・スポーツ医科学系	悪液質を招く著しい代謝亢進は骨格筋萎縮抑制によって回避可能であるか	中里 浩一
7	11:00-11:30	博士	健康科学・スポーツ医科学系	障害者の主観的幸福感・健康感に及ぼすスポーツの可能性-車椅子バスケットボール選手を対象とした国際比較-	田中 信行
8	11:30-11:45	修士	スポーツ教育・健康教育学系	器械運動における学習課題の適用に関する研究-小学校高学年の跳び箱運動における共通課題と個別課題に着目して-	近藤 智靖
9	11:45-12:00	修士	スポーツ教育・健康教育学系	子どものエナジードリンク摂取の実態とその注意喚起に関する健康教育の効果検証	野井 真吾
10	12:00-12:15	修士	スポーツ教育・健康教育学系	小学生における身体活動が遂行機能とメンタルヘルスに及ぼす影響	鈴川 一宏
	12:15-13:00	休憩			
11	13:00-13:30	博士	教育・コーチング学系	子どもの疲労軽減を目指した持続可能な実践の提案	野井 真吾
12	13:30-14:00	博士	教育・コーチング学系	リレーの教材解釈と授業づくりについての歴史的・実践的研究	久保 健
13	14:00-14:30	博士	教育・コーチング学系	体育授業におけるゴール型実践の指導に関する研究-フラッグフットボールを中心として-	近藤 智靖
14	14:30-14:45	修士	スポーツ教育・健康教育学系	小学校体育授業ボール運動ゴール型における攻撃時の戦術的知識の学習と児童のゲームパフォーマンスの関係について	近藤 智靖
15	14:45-15:00	修士	トレーニング科学系	競技場面の実力発揮におけるプロセスモデルの作成	高井 秀明
16	15:00-15:15	修士	トレーニング科学系	打撃時の並列的記憶の保持と処理がパフォーマンスに与える影響	高井 秀明
17	15:15-15:30	修士	トレーニング科学系	敵陣突破型球技におけるメンタルローテーション能力と状況認知能力との関連	高井 秀明
18	15:30-15:45	修士	トレーニング科学系	陸上競技の走り幅跳びにおける助走とパフォーマンスとの関係-助走速度に着目して-	黄 仁官
19	15:45-16:00	修士	トレーニング科学系	レスリング選手における急速原料が身体能力に及ぼす影響 改正ルールを中心に	黄 仁官
20	16:00-16:15	修士	トレーニング科学系	運動前の温熱療法とマッサージが中等度等天性運動からの疲労回復に及ぼす影響	船渡 和男
21	16:15-16:45	博士	トレーニング科学系	三次元人体形状データに基づく体のかたちの定量的研究	船渡 和男